

地域おこし協力隊活動報告書

活動団体	NPO 法人穎娃おこそ会
役職	
氏名	福島 花咲里（かざり）
着任日	令和 2 年 2 月 1 日

活動月	令和 2 年 9 月（着任 8 ヶ月）
主な活動	1. 初めての種子島。現地の協力隊と情報交換 2. 「空き家再生研究所」の改修状況

1. 初めての種子島。現地の協力隊と情報交換

9 月の後半に、種子島に出張に行ってきました。肌寒さを感じ始めた頃の種子島滞在でしたが、まるで夏が戻ってきたかのような暑さでした。離島の空は鹿児島本島より青が濃いな。また眼下に広がる海は、青というより鮮やかな緑色でした。



滞在中は今年の 4 月から、夫婦で着任された地域おこし協力隊の方に案内してもらいました。同年代の協力隊ということもあり活動する場所に違いはあるものの、共感する場面も多々あり、有意義な時間を過ごすことができました。



2. 「空き家再生研究所」の改修状況

先月から改修が始まった「空き家再生研究所」

別府公民館近くの空き家が、少しずつ新しい姿に生まれ変わってきています。



先月の様子



今月の様子

今回は車の乗り入れが難しかった広場入り口のブロック塀を撤去しました。工事現場で扱うような本格的な道具を見られたり、実際に触れたりできるのは、空き家再生研究所ならではのようです。



前回に引き続き、空き家再生に関心の高いメンバーが集まりました。主催者だけでなく、参加者も各地で空き家再生を実践している経験者のため、作業スピードがとても速いです。顕娃おこそ会が関わる空き家再生として、10軒目の物件。今後の動向も、楽しみです。

また、1軒目の空き家再生物件「塩や、」もこの冬、大きな変化があるようです。そちらもお楽しみに！